

内容は水産研究課ホームページでも公開しています。  
更新は、原則として火曜日夜間におこないます。

徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課海洋生産技術担当

## 海況

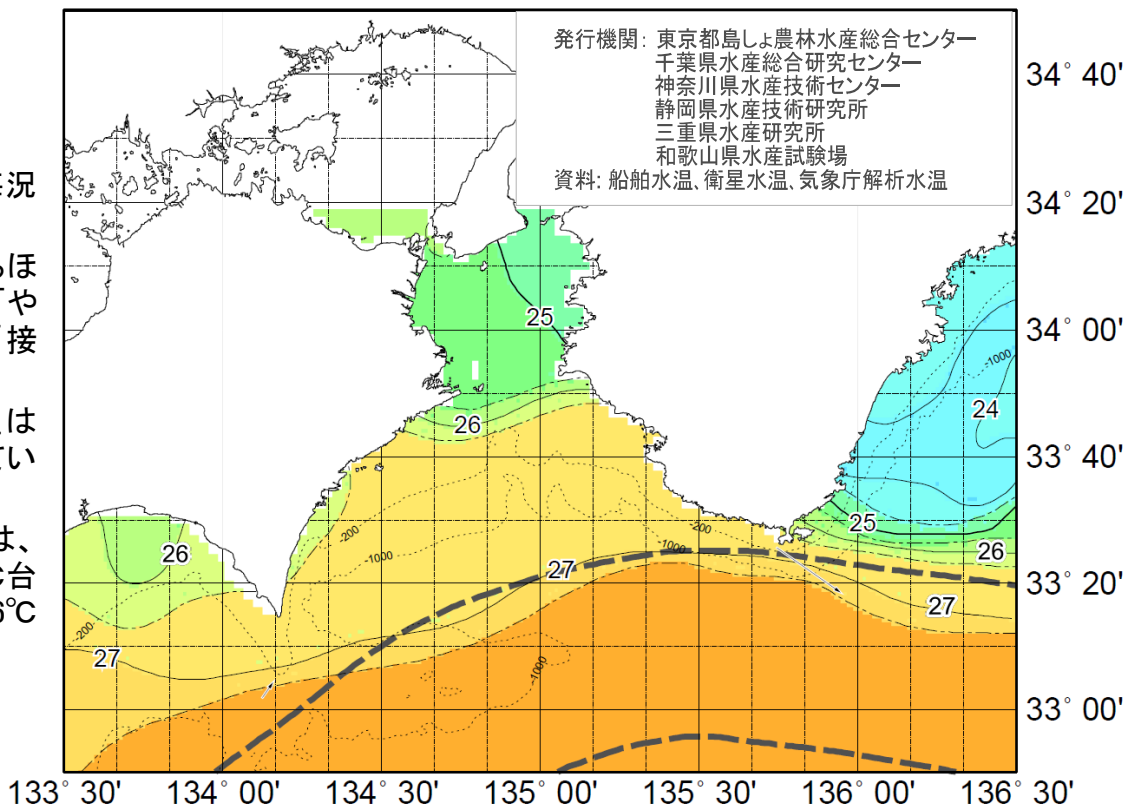
### 1. 周辺海域の水温

右に9月27日時点の海況図を示した。

黒潮の位置は先週からほぼ引き続き、室戸岬沖では「やや離岸」、潮岬沖では「接岸」となっている。

黒潮本流の表面水温はおおむね27℃台となっている。

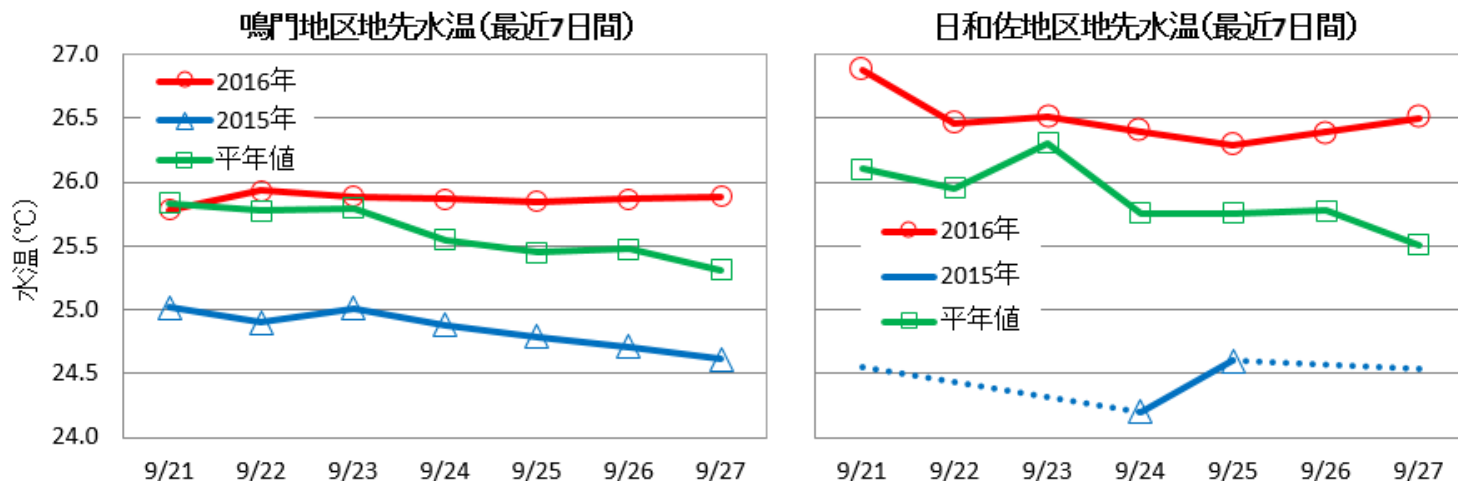
徳島沿岸の表面水温は、播磨灘、紀伊水道で25℃台海部沿岸で25℃台～26℃台となっている。



海況図は、平日夕方に水産研究課HPの「地先水温情報」のページに、前日分と当日分を掲載しています。

### 2. 地先水温

最近7日間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」のち「やや高め」の25.8℃～25.9℃で横ばい、日和佐地区は平年値の高い23日を除いて「やや高め」の26.3℃～26.9℃、牟岐地区は「やや高め」の26.5℃～27.0℃で推移した。



※水温の高低 平年並：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満  
 高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上  
 ※平年値 鳴門地区：1981年～2015年の平均値、日和佐地区：1982年～2015年の平均値  
 牟岐地区：1991年～2015年の平均値

### 3. 週間予報

9月28日から10月4日にかけて、黒潮は、引き続き室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」となる見込み。地先水温は、鳴門地区、日和佐地区ともに「やや高め」で、鳴門地区は25℃台、日和佐地区は25℃台後半～26℃台で推移する見込み。

1. 紀伊水道(標本漁協:3)

全体の水揚げは減った。  
 船びき網では、シラスが37.7ト水揚げされた。  
 釣りでは、イサキが大きく増えて0.2ト水揚げされた。  
 延縄では、サワラが増えて4.3ト、タチウオが大きく減って1.2ト水揚げされた。  
 建網では、カワハギが0.5ト、ウマヅラハギが0.2ト水揚げされた。  
 小型定置網では、イサキが大きく増えて大主体に1.3ト、マアジが豆アジ主体に大きく増えて0.6ト、ヘダイが0.6ト、マルアジが0.4ト、マダイが0.3ト水揚げされた。このほか、表にはないが、カンパチが186キ水揚げされている。  
 底びき網では、タチウオ、ハモが減ってそれぞれ4.4トと0.8ト、イボダイ(ぼうぜ)が大主体に前週並みの0.4ト水揚げされた。

2. 海部沿岸(標本漁協:4)

全体の水揚げは大きく減り、いずれの漁業種類でも漁獲量が0.2トを超える魚種がなかったので表にはないが、建網等でカワハギが214キ、釣り等でカンパチが112キ水揚げされている。

漁獲量集計表(漁獲が0.2ト以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	87	シラス	37,700	433		↘
	釣り	9	イサキ	225	25		↗↗
	延縄	60	サワラ	4,345	72		↗
			タチウオ	1,179	27		↘↘
		6	ハモ	957	160	中主体	↘
	建網	46	カワハギ	450	10	大主体	↗↗
		17	さめ類	316	19		↗↗
		25	ウマヅラハギ	237	9	大主体	↗↗
	小型定置網	19	イサキ	1,302	69	大主体	↗↗
		19	マアジ	630	33	小小主体	↗↗
		20	ヘダイ	598	30		↗↗
		17	マルアジ	401	24		↗
		19	マダイ	292	15		↗↗
	底びき網	30	タチウオ	4,413	147		↘
		30	ハモ	811	27	中主体	↘
		27	イボダイ	357	13	大主体	→
		27	マルアジ	263	10		↗↗
29		ぐち類	204	7		↗↗	

※ 前週比 200%以上:↗↗、120%~200%:↗、80%~120%:→、50%~80%:↘、前週比50%未満:↘↘